

令和3年3月上旬 見納めです



井尻六角から見た回生園

令和3年3月27日 解体工事が始まりました

解体工事が始まって、皆さまから愛されていた桜の木は、最初に伐採することになりました。



この日は晴天。
朝から5人で、お酒と塩を持って、長くお世話になった桜の木を訪れ、お祝いとお礼をしました。
枝の一部は、下の写真のように、回生園新館の玄関を飾ってくれました。

ちなみに・・・
思い出深いこの木を何とか残せないか、挿し木にチャレンジしましたが、時期が悪かったか、方法が悪かったか、失敗してしまいました。残念です。



令和3年4月2日 本格的に始まりました



仮囲いが張られています。

令和3年4月9日 残置物撤去が終った頃



まずは、建物内の残置物の撤去です。風呂設備・厨房内設備や、空調機、不要物などを、どんどん出していきます。そして、玄関が壊されている様子が写真でわかります。

令和3年5月13日 解体が進んでいます

防音シートの内側でどんどん解体しています



工事車両の出入口から見たところ



壊しながら、地上のものを運搬して出していきます。地上が綺麗になったら、今度は地中にあるもの（建物を支えていた杭）を抜く作業に移ります。

令和3年7月10日 終盤です

なん十本もある杭も抜き終わった頃です。



令和3年7月24日 整地も終わってすっかり綺麗になりました。



工事の4カ月間、近隣の方々のご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。ここで暮らした方々、ここで働いていた方々の、40年分の、沢山の思い出が込み込んだ土地です。名残惜しさは尽きませんが、これでお別れになりました。また新しい「であい」がありますよね。